

招 集 期 日	令和元年 1 1 月 1 3 日 (水)		会議の場所	図 書 館
会議の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午後 1 時 3 0 分	開 会 者	教 育 長
	閉会の時刻	午後 2 時 5 0 分	閉 会 者	教 育 長
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
秋 本 文 子 教 育 長	出 席	平 野 博 之 委 員	出 席	
柿沼拓弥教育長職務代理者	出 席	岩 崎 智 子 委 員	出 席	
高 瀬 賢 一 委 員	出 席			
議 事 参 与 者 及 び 説 明 の た め の 出 席 者	川島学校教育部長	寺崎生涯学習部長	須永教育総務課長	矢野学校教育課長
	小島学校給食センター所長	岡田生涯学習課長	水野スポーツ振興課長	奥野図書館長兼郷土資料館長
書 記 名	教育総務課総務係 横山			
会議事件名	て ん 末			
開 会	教育長	11 月定例教育委員会を開会		
	教育長	教育委員会の会議は公開が原則となっているが、人事に関する事件等について出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決した場合は非公開とすることができる。本日の日程の中で議案第 55 号及び議案第 56 号は、議会の議決を経るべき議案であるため、非公開としてよろしいか。		
	教育長	異議なしの声あり		
	教育長	議案第 55 号及び議案第 56 号は、会議を非公開とする。		
日 程 第 1 前 回 会 議 録 の 承 認	教育長	10 月定例教育委員会の会議録について諮った。		
	教育長	異議なしの声あり		
	教育長	前回会議録は、承認された旨宣した。		

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第2 報告事項1 学校給食への「ベルギー王国料理」の提供について</p>	教育長	<p>報告事項1について、学校給食センター所長から説明を求めた。</p>
<p>報告事項2 第36回「彩の国21世紀郷土かるた」羽生市大会の開催について</p>	学校給食センター所長	<p>10月31日に実施した。ベルギー王国の料理は、今回で5回目であり、献立は、肉団子のトマト煮、フリッツ、アスパラのホットサラダ、クロワッサン、牛乳、マーシャルビーンズ(チョコ味)を提供した。現地の味をベースに日本の子どもたちの味覚に合うよう、馴染みのないベルギー特有の食材や調味料については、日本において調達できるものに置き換える等のアレンジを加えた。当日は河田市長が須影小学校を訪問し、2年生の児童と会食した。この日の給食は完食となり、子どもたちからは、「とても美味しかった」という感想が寄せられた。</p>
<p>報告事項3 令和2年羽生市成人式の開催について</p>	教育長	<p>報告事項2から5について、生涯学習課長から説明を求めた。</p>
	生涯学習課長	<p>伝統的な遊びである「かるた」を通じ、仲間づくりを図るとともに、ふるさとの文化に触れ親しむことを目的とし、12月7日に羽生市民プラザにて開催する。羽生市子ども会育成会連絡協議会と羽生市教育委員会とで主催し、大会運営は実行委員会形式で行われる。参加資格は、市内在住・在学の小学生で全学年が対象である。競技種目は、1チーム3名又は4名の団体の部及び個人の部であり、男女は問わない。参加費は、1名500円とし、団体の部、個人の部ともに1位から3位までは、賞状と盾、5位と6位には賞状のみ、また、参加者全員に参加賞が贈られる。トーナメント方式で試合を行うが、3位決定戦は行わないため、4位は無い。子ども会育成会に加入している地区で且つ上位2位までが、県の大会に出場する。</p>
	生涯学習課長	<p>新成人の門出を祝福するとともに、将来の幸福を祈念する日として、令和2年1月12日に産業文化ホールにて開催する。対象者は、平成11年4月2日から平成12年4月</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項4 羽生市PTA連合会 家庭教育研修会の結 果について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>1日までに出生し、羽生市に住所を有する者で、11月1日現在、男性309名及び女性287名、合計596名が該当する。新成人13名の実行委員及び来年成人する準備委員により式典を運営する。</p> <p>9月7日に、ワークヒルズ羽生にて開催した。羽生市PTA連合会が主催し、東京ガスケミカル(株)取締役常務執行役員 阿久根謙司氏を講師に迎え、「木の上に乗って見ましよう～子供の自立を引き出すコーチング～」と題して講演を行った。参加者は教職員を含む各小中学校のPTA会員で、参加者数は141名であった。講演は、講師のFC東京の社長を務めた経験や、少年野球の指導に携わった実体験を基に、理論に基づいた非常に分かりやすい内容であった。この研修会は、PTA会員である親同士の交流の場、また学びの場として家庭での教育力向上につながっていく事を期待しており、今後も継続して開催していきたい。</p>
<p>報告事項5 第22回羽生市吹奏楽 フェスティバルの結 果について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>10月6日に、産業文化ホールにて開催した。市内の中学校を含む12団体が出場し、入場者数は出場者を含み1,150名であった。東京アカデミック管弦楽団ホルン奏者の齋藤嵩之氏に講評をお願いした。今年度より「埼玉県芸術文化祭2019」の協賛をいただき、埼玉県全域に広報活動を行った。また、各団体の指導者及び出場者に運営の協力を得て、合同演奏を通して貴重な団体間の交流の場となった。次回は来場者を更に増やすため、ポスター・チラシやSNSでの告知を強化するとともに、参加団体にも広報活動に協力してもらえよう、呼びかけたい。</p>
	<p>教育長</p>	<p>報告事項6から8について、スポーツ振興課長から説明を求めた。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項6 トップアスリート育成事業羽生市少年野球教室(2回目)の開催について</p>	スポーツ振興課長	<p>トップアスリート育成事業のひとつである少年野球教室の2回目として、12月7日に羽生市体育館にて開催する。教室の内容は、元ガーナ野球ナショナルチーム監督の阪長友仁氏による子どもたちへの野球の指導方法などについて及び慶友整形外科病院整形外科部長の古島弘三氏による怪我の予防法などについての講演を行った後、全日本軟式野球連盟の指導者により、子どもたちを対象にBaseball15 というゲームを行う予定である。Baseball15は、全日本軟式野球連盟が推奨しているもので、バットやグローブを使わず、ボールはゴムボールである。各チーム5名で、内野のフィールドのみを使用する。守備側はピッチャーはなく、一塁手、二塁手、遊撃手、三塁手、ミッドフィールダーという構成である。攻撃側のバッターが自分でボールを打ち、その後のプレーは野球と同じである。</p>
<p>報告事項7 第15回羽生市フロアカーリング大会開催について</p>	スポーツ振興課長	<p>だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽に自由に楽しめるニュースポーツ「フロアカーリング」を通して、生涯スポーツの推進・振興を図ることを趣旨として、令和2年1月19日に羽生市体育館にて開催する。3名1組のチーム編成で、午前中の予選はリーグ戦、午後の決勝はトーナメント方式にて試合を行う。フロアカーリングの大会は、年2回開催しており、6月に全国大会を開催したが、今回は市内在住・在勤・在学者を対象とするものである。昨年度は、94チーム340名の参加があった。幅広い年齢で多くの参加をいただき、楽しい大会にしていきたい。</p>
<p>報告事項8 市制施行65周年記念第33回羽生市民体育祭の結果について</p>	<p>スポーツ振興課長</p> <p>教育長</p>	<p>10月20日に羽生中央公園にて開催する予定であったが、雨天が続いたことによるグラウンドコンディション不良のため、前日の10月19日に臨時実行委員会を開催して協議し、中止となった。</p> <p>報告事項9及び10について、図書館長兼郷土資料館長から説明を求めた。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項9 蔵書点検の実施について</p>	<p>図書館長兼郷土資料館長</p>	<p>図書館法の定めに基づき、図書館が所蔵する資料の状況を把握し適切に管理すること及び迅速な利用者サービスの維持向上を目的として、蔵書点検を実施する。点検対象資料は、一般開架室、児童開架室等に在籍する全ての資料約 180,000 点について、台帳と照らし合わせて不適合資料を明らかにし、不適切な在籍状態の適正化を図るものである。期間は、令和2年1月4日から1月31日までとし、1月27日から1月31日までは、一般開架室等を集中的に点検するため、臨時休館をする。</p>
<p>報告事項10 児童文化講座「絵本専門士による絵本の読み聞かせ会」の結果について</p>	<p>図書館長兼郷土資料館長</p> <p>教育長</p> <p>平野委員</p> <p>生涯学習課長</p> <p>高瀬委員</p> <p>生涯学習課長</p>	<p>10月5日に羽生市立図書館にて開催した。乳児の部、幼児～小学生の部、読み聞かせ講座の部の3部構成で、絵本専門士の大河原悠哉氏を講師に迎えた。参加人数は、合計161名で、乳児の部では、絵本を通して親子のスキンシップを楽しみ、幼児～小学生の部では、問いかけやクイズ形式で進行し、子ども、大人共に絵本の面白さに触れた。読み聞かせ講座の部では、参加者から質問を募り、それに回答しながら講座を進めた。講師が参加者の反応や年齢層に合わせたコミュニケーションを取ることで、のびのびと自然に受講する姿が多く見られた。</p> <p>報告事項に関して質問・意見を求めた。</p> <p>かるた大会の参加費500円は、どのような用途であるか。</p> <p>入賞者の盾や賞状、参加者全員への参加賞にあてている。</p> <p>子ども会育成会のない学校の参加については、どのように扱っているか。</p> <p>現在、子ども会育成会のある学校は、新郷第二小学校、井泉小学校、三田ヶ谷小学校の3校である。その他の小学校の児童も参加できるが、県の大会については、子ども会育成会のある学校の児童のみが出場できる。</p>

会議事件名	て ん 末	
	柿沼委員	<p>トップアスリート育成事業で医師が指導者になることは今までなかったが、どのような経緯であったか伺いたい。</p>
	スポーツ振興課長	<p>全日本軟式野球連盟から、子どもたちが長く野球を続けるためには、少年野球の指導者に専門的な知識をつけてもらい、子どもの身体に負担のかからないように指導していくことが必要ではないかという提案があり、今回は医師を指導者として迎えることとなった。</p>
	柿沼委員	<p>秋田県は、学力が高いことで有名だが、スポーツ少年団の育成についても力強く行っている県である。少年野球教室では、投球障害の予防について、大学の教授やスポーツドクターも参加し、子どもたちの投球フォームを撮影した動画から肘や肩のフォームをチェックし、怪我のリスクを最小限に抑える指導を行っており、これにより怪我を30%から40%抑えられるとの検証結果が出ているそうである。子どもが小さい時から、投球フォームを教えることによって、中学校、高校で高いパフォーマンスを見せることができると聞いた。昨年夏の甲子園で準優勝した金足農業高校の活躍にも、そのような取組の成果が表れているのではないかと思う。羽生市でも是非推進していただきたい。</p>
	生涯学習部長	<p>今回の野球教室で指導者を務める慶友整形外科病院の古島先生も、そのような考えを持っていると聞いている。</p>
	岩崎委員	<p>吹奏楽フェスティバルについては、出場者が他の学校の演奏を聴いて刺激を受ける良い機会であると思う。今回は、一般の団体である羽生吹奏楽団も参加していて、事業の広がりが出て良かった。今後もこのような大人数で演奏を楽しめる機会の提供を続けていただきたい。また、埼玉県芸術文化祭2019の協賛をいただいたということで、今後さらなる盛り上がりを期待したい。</p>
	生涯学習課長	<p>吹奏楽フェスティバルは、市外の中学校、高校も参加しているが、今後は県外の学校にも参加していただけるよう、PRし</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 議案第53号 羽生市立学校適正規模審議会委員の委嘱又は任命について</p>	岩崎委員	<p>ていきたい。また、羽生市では、市内中学吹奏楽部のためのマスタークリニックという事業も行っており、東京アカデミック管弦楽団の奏者を招いて、楽器ごとに指導を受ける機会を設けている。</p>
	生涯学習課長	<p>成人式の実行委員の選出方法は、どのように行っているか。</p> <p>実行委員及び準備委員は、各中学校に推薦を依頼しているほか、市の広報でも募集している。</p>
	教育長	<p>報告事項については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第53号について、教育総務課長から説明を求めた。</p>
	教育総務課長	<p>今後の小中学校の適正規模・適正配置について審議するため、対象者15名を委嘱又は任命するものである。委員の構成は、規程に基づき市立小中学校校長、市立学校のPTA会員、学識経験者である。学識経験者については、学校や地域のことをよく知っている、各小学校の学校運営協議会委員を中心に選出している。任期は議決の日から2年間である。</p>
	教育長	<p>議案第53号について、質問・意見を求めた。</p> <p>特になし</p> <p>議案第53号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>

会議事件名	て ん 末	
議案第54号 羽生市文化芸術振興 計画策定委員会設置 要綱(案)	教育長	議案第53号は、可決された旨宣した。
	教育長	議案第54号について、生涯学習課長から説明を求めた。
	生涯学習課長	羽生市文化芸術振興計画を策定するため、羽生市文化芸術振興計画策定委員会を設置することについて規定する要綱を新規制定するものである。審議する内容は、計画の策定に関すること、計画の評価及び見直しに関することである。委員は10名以内で組織し、委員の構成は、識見を有する者、文化芸術団体の関係者等である。委員の報酬及び費用弁償は、無償とする。
	教育長	議案第54号について、質問・意見を求めた。
	柿沼委員	文化芸術振興計画に関しては、以前の市議会でも質問があったが、埼玉県内の自治体での策定については、どのような状況であるか。
	生涯学習課長	埼玉県は、既に文化芸術振興計画を策定している。県内の自治体では、川越市や富士見市など5市が策定しているという状況である。
	生涯学習部長	県内でも策定した自治体は少ないなか、羽生市は先進的に取り組んでいると認識している。より良いものを作りたいと考えている。
	教育長	議案第54号については、よろしいか。  異議なしの声あり  議案第54号は、可決された旨宣した。

会議事件名	て ん 末	
<p>議案第55号 議会の議決を経るべき議案について(令和元年度教育費補正予算第6号について)</p> <p>議案第56号 羽生市体育館等指定管理者の候補者の選定について</p>	<p>教育長</p> <p>教育総務課長</p>	<p>議案第 55 号及び議案第 56 号は会議を非公開とする。傍聴人はあるか。</p> <p>傍聴人はない。</p> <p>会議非公開（可決）</p> <p>会議非公開（可決）</p>
	<p>教育長</p>	<p>これより、会議を公開する。 ここで、暫時休憩とする。</p> <p>(休 憩)</p>
	<p>教育長</p> <p>教育長</p>	<p>これより、会議を再開する。 議案第 57 号から議案第 61 号までを追加議案として上程する。 議案第 57 号及び議案第 58 号は議会の議決を経るべき議案、議案第 59 号は人事に関する議案であるため、それぞれ会議を非公開としてよろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p> <p>議案第 57 号から議案第 59 号は会議を非公開とする。傍聴人はあるか。</p>



会議事件名	て ん 末	
議案第61号 羽生市文化芸術振興 計画策定委員会委員 の委嘱又は任命につ いて		<p>学校は学校全体で9学級以上を維持し、既に1学年1学級となっている小学校は、それを下回らないようにすること、学校の再編成と併せて学校施設の集約を図ること、学校のプール施設のあり方も検討すること、将来的に義務教育学校を設置することを、羽生市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考えとしている。これを踏まえ、審議会会議を開催し、審議していく。</p>
	教育長	<p>議案第60号について、質問・意見を求めた。</p>
	平野委員	<p>審議会での基本方針案の策定期間は、いつ頃を想定しているか。</p>
	教育総務課長	<p>審議会からの答申時期は、令和3年3月頃を目標としている。それまでに、審議会会議を複数回開催し、ある一定の案がまとまったならば、市議会議員やPTA、各地域住民に対し説明したいと考えている。</p>
	教育長	<p>議案第60号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第60号は、可決された旨宣した。</p>
	教育長	<p>議案第61号について、生涯学習課長から説明を求めた。</p>
	生涯学習課長	<p>計画策定委員会設置要綱に基づき、対象者10名に委員を委嘱及び任命するものである。任期は、議決の日から羽生市文化芸術振興計画の策定が完了するまでである。</p>

会議事件名	て ん 末	
閉 会	教育長	<p>議案第 61 号について、質問・意見を求めた。</p> <p>特になし</p>
	教育長	<p>議案第 61 号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第 61 号は、可決された旨宣した。</p>
	教育長	<p>次回教育委員会日程について、事務局より説明の旨。</p>
	教育総務課長	<p>12 月定例教育委員会は、12 月 18 日 午後 1 時 30 分より、教育委員室にて開催する。</p>
	教育長	<p>閉会を宣した。</p> <p>教育長 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>書 記 _____</p>